2026年11月16日

各　位

会 社 名　株式会社平山ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　　平山　　善一
（コード番号：7781　東証スタンダード市場）
問合せ先　IR 推進室（TEL. 03-5769-4680）

記念配当に伴う中間配当予想の修正と配当方針変更に関するお知らせ

当社は、設立60周年及び株式会社ケディックスホールディングス（英文名 KEDiX Holdings Co. Ltd.）への商号変更の記念配当を実施することを方針として、これに伴う中間配当予想の修正と配当方針の変更を、本日付で取締役会にて決議いたしましたので、お知らせいたします。

１．中間配当予想の修正

（１）修正の内容

基準日	2026年12月31日
１株当たり配当金	普通配当　13円 **記念配当　２円** 合計　　15円

（ご参考）

	１株当たり配当金		
	第２四半期末	期末	合計
前回予想 （2026年８月14日発表）	13円00銭	29円00銭	42円00銭
今回修正予想	15円00銭	29円00銭	44円00銭
当期実績			
前期実績（2026年６月期）※ （株式分割後換算）	18円00銭 （9円00銭）	48円00銭 （24円00銭）	66円00銭 （33円00銭）

※当社は 2026 年７月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っており、前期実績については、参考として株式分割後換算の１株当たり配当金額を（　　）内に記載しております。

（２）修正の理由

2027年５月に設立60周年を迎えること及び商号を株式会社ケディックスホールディングス（英文名 KEDiX Holdings Co. Ltd.）へ変更することから、株主の皆さまへ感謝の意を表するとともに変わらぬご支援とご愛顧を賜りたく、2027年６月期の中間配当につきましては、記念配当２円を加え、１株当たり１５円（予定）といたします。

なお、当社は、取締役会決議による中間配当を実施することができること及び中間配当をする場合の基準日は毎年12月31日とすることを定款に定めております。

２．配当方針の変更について

（１）変更内容（下線部が変更箇所）

（変更前）

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として認識しております。利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続という観点から、配当性向は 40%超を基本方針とした上で、業績、財政状態、株価水準等を総合的に勘案しながら、自己株式取得を含めた連結ベースの総還元性向※50%以内を目途とし、株主の皆様へのより積極的な利益還元に努めてまいります。

※総還元性向＝（当年度の年間配当金＋翌年度の自己株式取得額)/当年度の親会社株主に帰属する当期純利益

（変更後）

配当につきましては、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題として認識しております。利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当の継続という観点から、配当性向は 40%超を基本方針とした上で、業績、財政状態、株価水準等を総合的に勘案しながら、自己株式取得を含めた連結ベースの総還元性向※50%以内を目途とし、株主の皆様へのより積極的な利益還元に努めてまいります。

なお、総還元性向の算定にあたっては、会計上の利益である持分法による投資損益及び非経常的な損益の一部又は全部を調整後当期利益の算出上対象外とすることがあります。

※総還元性向＝（当年度の年間配当金＋翌年度の自己株式取得額)/（当年度の親会社株主に帰属する当期純利益－会計上の利益である持分法による投資損益、及び非経常的な損益）

（２） 変更時期

2026 年 10 月 1 日（2027 年６月期第２四半期）以降の会計上の発生分に遡及して適用いたします。したがって、2027 年６月期第１四半期までの会計上の発生分につきましては、変更前の配当方針といたします。

なお、本変更の適用開始日を本決議日（2026 年 11 月 16 日）ではなく 2027 年６月期第２四半期の開始日（2026 年 10 月 1 日）としておりますのは、四半期ごとの業績管理及び配当方針の運用を会計期間の区切りと整合させる必要があるためであり、本決議日から適用開始日までの期間（2026 年 10 月 1 日から同年 11 月 16 日まで）に発生した持分法による投資損益及び非経常的な損益の状況を踏まえて本変更の内容を決定したものではありません。

また、上記遡及適用による決定ないし実施済みの配当への影響はございません。

（３） 変更理由等

持分法投資損益及び非経常的な損益は「会計上の利益」であり、相手先企業が実際に配当金を支払わない限り、当社に現金（キャッシュ）が入ってこないため、入金状況を勘案し配当するものであります。

なお、本配当方針変更に伴う期末配当予想の変更はございません。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以　上